

ミラージュ (2007)

MIRAGEMAN

メディア 映画

ジャンル アクション 格闘技 犯罪

製作国 チリ/アメリカ

時間 90分

公開情報 劇場未公開

【解説】

チリ発の爽快アクション。本作で監督・脚本を務めたエルネスト・ディアス＝エスピノーサと、主演のマルコ・サロールは、2009年公開の「愛と復讐のマンドリル」でもタッグを組んだ。

マルコはかつて、強盗に襲われ両親を惨殺された。唯一の家族である弟・チトは、その時のショックで心を閉ざし、入院療養を強いられている。生活費と弟の治療費を稼ぐため、クラブの用心棒として働くマルコは、クラブのオーナーの嫌がらせに耐えながら、毎日黙々とトレーニングを続けていた。ある日、マルコはジョギング中に通りすがった邸宅に強盗団が押し入る現場に遭遇する。とっさに強盗のマスクを奪って顔を覆い強盗団を退治、襲われていた住人の女性を救った。顔を隠したまま立ち去ったマルコだが、次の日のワイドショーでは、覆面ヒーローが強盗を退治したというニュースで大騒ぎ。チトもニュースを見て大喜びし、覆面ヒーローの真似をして少しずつ明るさを取り戻してゆく。弟の様子を見たマルコはお手製の覆面をかぶって“ミラージュマン”と名乗り、悪者たちと戦い続けることを決意するのだが…。

【クレジット】

監督	エルネスト・ディアス＝エスピノーサ	Ernesto Díaz Espinoza
製作	デレク・ルンデル	Derek Rundell
脚本	エルネスト・ディアス＝エスピノーサ	Ernesto Díaz Espinoza
撮影	ニコラス・イビエタ	Nicolás Ibieta
編集	エルネスト・ディアス＝エスピノーサ	Ernesto Díaz Espinoza
音楽	ロッコ	Rocco
出演	マルコ・サロール	Marko Zaror
	マリア・エレナ・スウェット	María Elena Swett
	アリエル・マテルーナ	Ariel Mateluna
	イバン・ハラ	Iván Jara
	マウリシオ・ペスティク	Mauricio Pesutic